

メモリアル記念品関係について

1 4中学校閉校に伴うメモリアル記念品関係について

4中学校が閉校されることに伴い、4中学校に残るメモリアル記念品関係の保存方法についての検討

2 新中学校における展示コーナーについて

新中学校における展示コーナーについては、現在の下田中1階のコモンスペース付近を想定。

3 保存方法についての検討

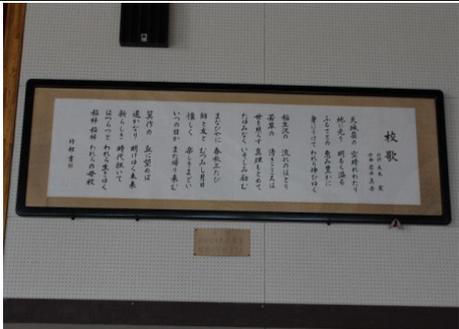
- (1) 4中学校において、メモリアル記念品のリスト化。
- (2) 4中学校の校旗、校名板、校章等のみ展示コーナーに設置するのか等の検討
- (3) 卒業記念作品は、電子データ化したのち、現物は全て撤去もしくは一部を同窓会の呼びかけ等により卒業生引き取るのか等の検討

※統合準備委員会において、保存方法について協議検討し、決定したい。

4 4中学校のメモリアル記念品について

第3回統合準備委員会後、4中学校に対しメモリアル記念品等に係る調査を実施。以下内容について、4校から回答を受けた。

(1) 稲梓中学校

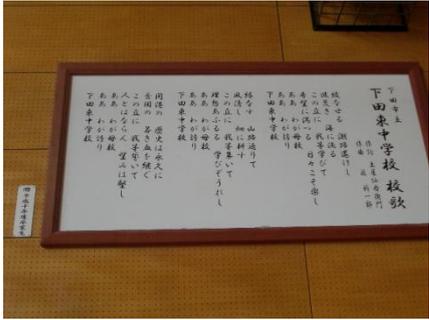
	写 真	内 容	大 き さ	備 考
1		校旗	100×110	寄贈者：井出和夫、後藤大右、土屋紀雄、土屋良明、宇田進 50周年記念式典にて5名の有志の方から寄贈され、披露された。
2		扁額(校歌)	95×315	寄贈者：昭和62年度卒業生。 全中学校の体育館展示されている。サイズのギャラリーは難しいと思うので、新武道館あるいは新体育館のどこかに4校分一緒に展示したい。

3		扁額(養英材)	50×170	<p>寄贈者：土屋幸夫氏 鈴木学（静村）氏</p> <p>昭和 22 年、新制中学校創立を記念して、当時書道家の大家を歩みつつあった高塚錠二（竹堂）氏（後に東京学芸大学教授）が書いたもの。</p>
4		扁額(短歌)	77×120	<p>寄贈者：不明句 高橋悦雄氏、書 鈴木学（静村）氏。静村氏は、相玉出身の書道家である。左記扁額は、静村氏が竹堂氏に依頼したものと推測される。</p>
5		歴代校長札		<p>各校現物は処分し、小さなアクリル等の板を加工（ゴルフ場の会員札のように）してコーナーに掲示できないか。</p>
6		歴代卒業写真		<p>アルバム等に貼り、新中学で保管することはできないか。書庫の片隅でよいので…。</p>

(2) 稲生沢中学校

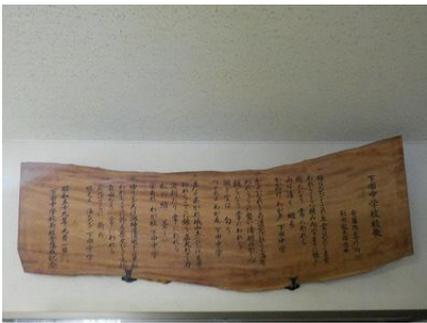
	写 真	内 容	大 き さ	備 考
1		校旗 (旗・旗立)	100× 120/150	
2		扁額(校訓)	80×100	
3		扁額(校歌)	200×500	
4		展示ケース (トロフィー 等)	200×300	
5		絵画(寄贈品)	140×150	

(3) 下田東中学校

	写 真	内 容	大 き さ	備 考
1		校旗	80×100	
2		校章	42×42	
3		扁額(校歌) 校長室	65×180	
4		扁額(校歌) 体育館	100×200	
5		学校完成 予想図	50×80	

6	写真なし	校舎・体育館 設計図		
7	写真なし	卒業生名簿	B 5判 2冊 A 4判 1冊	
8	写真なし	学校沿革誌	B 5判 3冊	

(4) 下田中学校

	写 真	内 容	大 き さ	備 考
1		校歌	50×160×3	<ul style="list-style-type: none"> 一枚板に書かれた校歌 昭和 59 年 9 月 1 日下田中学校新校舎落成記念
2		校章	50×50×5	<ul style="list-style-type: none"> 昭和 25 年 9 月 1 日に開校した旧下田中学校の校舎中央に飾られていた校章
3		校旗	60×80× 200	